

# 山地災害対策緊急展開チーム出発式について

## (平成30年7月豪雨に伴う愛媛県への派遣)

平成30年7月豪雨により、西日本の広域で山腹崩壊、土石流等による甚大な被害が発生し、民有林・国有林における二次災害の発生防止と早期復旧が求められているところです。

このような中、林野庁では、愛媛県から、山地災害発生箇所の現地調査や災害復旧事業に関する技術的助言などに関して、支援要請を受けました。

このため、九州森林管理局では、平成29年7月九州北部豪雨の経験等を踏まえ、今回の豪雨において全国で初めてとなる山地災害対策緊急展開チームを編成し、技術職員を派遣することとなり、7月25日、九州森林管理局において出発式を開催しました。

原田局長から「昨年の九州北部豪雨の経験を活かして頑張ってもらいたい」との激励があり、派遣職員からは「持てる技術を活かし、復旧の役に立ちたい」と決意があり、愛媛県に向けて出発しました。



### 山地災害対策緊急展開チームの活動予定等

派遣期間：平成30年7月25日～8月1日

派遣人員：治山課2名、大分森林管理署1名

活動拠点：四国森林管理局愛媛森林管理署

活動内容：愛媛県内の民有林における山腹崩壊箇所の測量、復旧工法の検討等